

**石井方式を実施するために必要な条件は何か。だれでも、どんな子供にでも、実施できるか。**

自分の母親の顔を、他の顔と弁別するだけの能力のある子供なら、三歳以上になれば、だれでも学習できます。かなの学習では困難を示していた特殊学級の子供たちが、石井方式の漢字学習では活気づいたという事実が、この学習はどんな能力の子供にも実施できることを証明しています。

この指導は、また、だれにでもできます。幼児は、関心をもって目に触れるものは、何でも即座に大脳に刻みつけてしまう能力をもっているのですから、指導に当たる者は、幼児の目に触れるように、漢字を用意するだけで、ことが足りるのです。

石井方式を実施するには、特別なものは何もありません。漢字の絵本、漢字カード、教材はいろいろありますが、要は、幼児に漢字を見せ、漢字に関心をもたせることです。絵本やカード、その他どんな教材にしても、漢字に関心をもたせるための一つの手段にすぎません。鉛筆と紙きれだけでも十分に実施できます。